

・開催地 北欧の杜公園（北秋田市）

(b) 「水と緑の秋田県」創造事業 9,065

「秋田県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づき、水と緑の保全及び創造に関する施策を推進します。

- ・事業内容 水と緑のアドバイザー育成
水と緑のネットワーク形成
混交林化に向けた施業方針の策定 等

(c) ⑨「守れ 活かせ 里山・里海」推進事業 23,634

県民が身近な自然のシンボルである里山や湖沼・海岸（里海）でふれあい、保全、交流活動に参加する機会を拡大します。

- ・事業内容 親子による里山・里海体験
地域住民主体による里山保全活動
水と緑の教育プログラム策定
「水と緑の癒しロード」整備

(d) ⑩県民との協働による秋田の森林づくり推進事業 2,460

県民との協働による森林づくり、森林環境税の導入など費用負担のあり方等について、県民の意向把握や普及啓発、有識者による検討を行います。

- ・事業内容 有識者による検討委員会の設置
県民ヒアリング、現地検討会、県民アンケート等の実施

(e) 松くい虫防除対策事業 391,872

重点防除区域を設定し対策の重点化を図るとともに、無人ヘリを活用した薬剤散布により被害発生を抑制し、被害木の適期駆除を推進します。

- ・事業内容 薬剤散布 1,419ha
駆除 14,000m³
樹幹注入 1,320本
枯れ松処理 1,300m³

(f) 松くい虫被害先端地域特別対策事業 111,182

松くい虫被害先端地域への重点的防除対策を国の委託を受けて実施します。

- ・事業内容 薬剤散布 433ha
駆除 3,457m³

(g) 森林整備地域活動支援事業 597,230

適切な森林整備を図るため、森林所有者等が行う計画的かつ一体的な森林施業の実施に必要な森林の現況調査、歩道の整備等の地域活動を支援します。

- ・事業期間 平成14～18年度
- ・事業内容
①基金への積立て 8,961千円

基金造成額 1,798,895千円（5カ年）

②交付金事業 588,269千円

森林施業計画に基づき、森林所有者、森林組合等が一定の地域活動を行った場合に交付金を交付します。

・事業主体 市町村

・交付額 784,358千円（10千円/ha×78,435.8ha）

・負担割合 国1/2(基金からの繰入れ)、県1/4、市町村1/4

（ウ） 自然とふれあう多彩な活動の促進

（a）⑧自然公園等施設整備事業(抱返溪谷歩道整備事業) 77,000

抱返溪谷歩道について、岩石の崩落等の危険に対処するため、対策工事を行います。

・総事業費 2億5,500万円

・実施期間 平成18～19年度

・負担割合 国45%、県44%、市11%

・平成18年度事業 調査・詳細設計、対策工事

（b）⑨世界遺産周辺地域活用対策事業(第3回世界遺産会議) 1,670

平成18年10月に中国四川省で開催される、第3回世界遺産会議に出席します。

・出席者 知事他3名

・開催地 中国四川省(九寨溝きゅうさいこう)

ウ 環境への負荷の少ない循環型社会の構築

（ア） 廃棄物の発生抑制と循環的利用、適正処理の推進

（a）環境保全センター整備事業 1,278,260

産業廃棄物を適正に処理するため、処分場の拡張工事等を行います。

①センター管理運営事業

②C区処分場施設整備事業

・処分場覆土工事、水処理施設機器補修工事

③D区処分場造成工事

・総事業費 74億円

・事業期間 平成15～18年度

（b）廃棄物適正処理推進事業 49,009

・事業内容 環境監視員の配置

秋田県産業廃棄物協会に対する助成

リサイクル促進に関する研究開発への助成

- (c) 環境産業活性化推進事業 83,236
優れた県内リサイクル製品を認定し、県の事業に積極的に使用するとともに、県内事業者
・ 県民に対しその普及を図ります。
・ 事業内容 製品の展示による県民へのPR
認定リサイクル製品普及モデル事業

- (d) 能代産業廃棄物処理センター環境保全対策事業 873,765
「産廃特措法」による「特定支障除去等事業実施計画」に従い、環境保全対策を実施しま
す。
・ 総事業費 約27億円（平成16～24年度）
・ 平成18年度事業 汚水処理等の維持管理対策
汚染拡散防止対策
場内雨水対策

(イ) 良質な環境の創造と継承及び化学物質対策の推進

- (a) アスベスト対策事業 538,808
民間建築物におけるアスベスト除去を促進するため、低利融資制度の実施等を行います。
・ 事業内容 低利融資制度の実施
貸付対象者：中小事業者及び個人
融 資 枠：7.5億円
貸付限度額：1億円
貸付利率：1.55%（償還期間 10年以内）
保 証 料：県信用保証協会の保証を要する場合は、保証料1.20%の全額
を県が負担
担 保 等：保証人1人以上かつ必要に応じ担保設定

(ウ) 八郎湖の再生に向けた水質保全対策の推進

- (a) ⑧八郎湖「わがみずうみ」創生事業 82,535
八郎湖の水質改善を推進するため、平成17年度まで実施した水質浄化シミュレーション事
業の成果を踏まえ、総合的な浄化対策を含めた「八郎湖水質保全基本計画」の策定を行いま
す。
・ 事業期間 平成18～19年度
・ 事業内容 「八郎湖水質保全基本計画」の策定
流域・湖内対策の継続実施
住民参加の取組支援の継続実施

(4) 産業が力強く前進する秋田

ア 産業の技術力・競争力の源となる科学技術基盤の形成

(ア) 科学技術を支える産・学・官それぞれの機能強化

(a) 競争的研究資金事業 8,291

公設試験研究機関が共同で実施する独創的かつ先駆的な研究開発に対し研究費を交付します。

- ・交付額 継続分 6課題 3,824千円（平成17～18年度）
新規分 3課題 3,600千円（平成18～19年度）
- ・選定方法 審査会による内容審査

(イ) 産学官連携ネットワークの構築

(a) 国際学術交流推進事業 19,025

大学等研究機関の研究開発水準の向上を図るため、国際学術交流の推進を図ります。

- ・事業内容 国際ネットワークの形成
国際学術交流の推進
国際学術交流基盤の整備

(b) ⑧公設試験的創造サイクル強化事業 3,744

県有特許の許諾先企業との共同研究等を推進し、公設試験研究機関の技術移転活動を強化します。

- ・事業内容 県有特許実施許諾先企業との共同研究
特許商談会の開催
知的財産の取得・管理に携わる県職員の研修
弁護士等の専門家への相談

イ 豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興

(ア) 消費者に安心と満足をお届ける生産・販売体制の構築

(a) 環境にやさしい安全・安心農産物生産拡大事業 381,797

家畜排せつ物や食品廃棄物等のリサイクルを促進する堆肥化处理施設の整備に対し助成します。

- ・事業内容 バイオマス利活用に関する実践活動への助成
堆肥化处理施設整備への助成（国1/2以内）
- ・事業主体 (有)十和田湖高原ファーム、矢島有機利用組合

(b) 地産地消で元気なあきた応援事業 10,115
県産農産物の県内における消費拡大に向けた取り組みを支援するとともに、県民主体の地産地消運動の推進を図るためにネットワークづくりを行います。

- ・事業内容 ①「あきた産デー」の開催 年4回
- ②あきた旬歳時記の発行 年2回
- ③地産地消元気プロジェクト支援事業
民間団体等(グループ)が独自に取り組む活動に支援
- ④直売・加工施設整備に対する助成 補助率 県1/4以内
- ⑤地場農産物市場流通促進事業

(c) 農薬安全指導等特別対策事業 320,973
昭和47年に国の指導に基づき県内2箇所に埋設処理された有機塩素系農薬について、埋設農薬や汚染土壌の最終処分等を行います。

- ・実施地域 秋田市、男鹿市

(イ) 地域農業との連携強化による秋田らしい食品産業の振興

(a) ⑧食産業育成サポート事業 9,432
県内食品産業の活性化を図るため、農業と食品産業の連携強化、生産・製造・販売サービスが一体となった食ビジネスの振興、専門家による売れる商品づくりに対し助成等を行います。

(ウ) 流通新時代を勝ち抜く市場戦略性の高い産地づくりの推進

(a) ⑨豪雪災害対策支援事業 13,437
豪雪により被害を受けた農舎・畜舎・パイプハウス等の施設、果樹の再生に向けた取り組みに対し、無利子融資を行うとともに債務保証料に対し助成します。

- ・事業対象 被災農業者が農業近代化資金、農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)を借り入れる場合
農業者負担となる利子及び債務保証料の全額を助成
- ・対象経費 農舎・畜舎・パイプハウス再建、果樹棚修復、樹体保護防除等
- ・貸付期間 平成18年7月まで(果樹の植栽に限り18年12月まで)
- ・融資枠 3億円
- ・貸付限度額 1.5億円(スーパーL資金(個人)の場合)
- ・償還期間 15年以内

(b) ⑩秋田米総合支援対策事業(生産振興・流通販売対策事業) 63,360
米流通の大幅な規制緩和、産地間競争の激化を踏まえ、生産振興、流通販売を一元化した総合支援策を推進します。

- ①生産振興対策 技術指導・啓発活動、直播栽培推進等

②流通販売対策 生産・販売戦略構築への助言、知事のトップセールス実施、美味しい秋田米販売店の育成等

(c) 「地域で創る水田農業」支援事業 126,000
地域水田農業ビジョンの柱となる「売れる米づくり」「特色ある産地づくり」等の地域水田農業推進協議会の取組みに対して助成します。
・事業主体 地域水田農業推進協議会
・助成方法 一等米比率、大豆等の団地化面積比率、戦略作物作付面積比率、担い手への利用集積率等の評価項目毎の実績を勘案して助成する。

(d) ⑧繁殖経営実践モデル事業 27,261
大規模肉用牛経営を目指す新規就農希望者等を対象に、哺乳ロボットを用いた実践研修の場を提供します。
・対象者 農業フロンティア研修受講者等
・研修委託先 秋田県農業公社

(e) ⑧先進的畜産経営体育成事業 1,020,800
新技術等先進的な技術を用い、労働時間や生産コスト等の削減を図るために整備される畜舎の整備等に対し助成します。
・事業主体 にしき肉用牛生産組合、雄勝酪農農業協同組合、(有)十和田湖高原ファーム
・補助率 国1/2

(f) ⑧比内地鶏販路拡大推進事業 1,026
比内地鶏の販路拡大を図るため、関西圏の販売業者を対象とした生産現場見学会を行います。
・事業内容 販売業者・消費者等を対象とする生産現場見学会
生産者との意見交換会

(エ) 新時代に躍動する多様な農業経営体の育成

(a) ⑧目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業 700,000
平成19年度から導入される品目横断的な経営安定対策に対応できる農業経営体を育成するため、規模拡大に取り組む農業者等を重点的に支援します。
・事業主体 品目横断的な経営安定対策の対象となる集落営農組織、農業法人、認定農業者等
・補助対象 規模拡大等を目的とする機械・施設の整備
・補助率 県1/3

(b) ⑧スーパーL資金等担い手特別支援事業 31,319
新たな経営安定対策の対象となる担い手の確保・育成を図るため、農地取得など規模拡大に向けた資金調達に対し、債務保証料助成を行います。

- ・事業主体 経営安定対策の対象となる集落営農組織、農業法人、認定農業者等
- ・事業内容 担い手向け資金借入時に債務保証料を助成
 〈スーパーL、農業近代化資金〉
 保証料率0.35%の1/2、0.55%の1/2を助成
 〈農業改良資金〉
 保証料率0.35%の10/10を助成

(c) 認定農業者等担い手育成対策事業 24,800

認定農業者の経営指導、集落営農や農業法人化の推進を図るため、各振興局に新設した「担い手育成班」を中心に、担い手の育成・確保に総合的に取り組みます。

- ・事業内容 認定農業者の経営改善・能力向上に向けた研修会等への助成
 地域提案型農業法人育成への助成
 集落営農、農業法人化に向けた助言指導

(d) 担い手育成基盤整備事業 12,277,650

農業の生産性の向上を図るため、大区画の高生産性ほ場の整備を実施します。

- ・区画整理型 64地区 11,902,800千円
- ・高度利用型 6地区 374,850千円
- ・負担割合 国50% 県30% 地元20%

(オ) 豊富な森林資源の循環利用による林業の推進

(a) 間伐促進関連事業 1,921,805

①造林補助事業 1,819,505

- ・間伐等 12,580ha

②21秋田の森林づくり事業 102,300

- ・簡易作業路開設 110km
- ・間伐材搬出支援 22,500m³
- ・森林保全間伐 1,400ha
- ・森林機能総合対策（ふる里の森整備事業：伐採跡地対策） 40ha

スギ人工林伐採跡地における針・広混交林や広葉樹の造成に要する経費に対し助成します。

(b) 林道事業 1,653,644

林業の振興と山村の活性化を図るため、林道を整備します。

- ・県営 14路線
- ・市町村営 13路線